



伊東 三紀さん (DXスクール講師)

生成AIの豊かさを体感しよう

地域で人気の飲食店オーナーである伊東さん。店舗業務と家庭生活の両立のために業務の効率化に取り組んでいた中で、生成AIに触れました。この経験が伊東さんが歩むDXの道を明るく楽しいものへと変えました。

AIの便利さに感動して効率化が加速

NYやイタリアでの修行、東京の店舗プロデュース会社で飲食店の開業事業に携わった後、夫婦でイタリアンレストラン経営を始めて9年。家事・育児と店舗業務の両立に悩む日々の中、デジタル化は進めていましたが、生成AIとの出会いが衝撃的でした。以来、様々な業務にAIをどのように活用できるのかを考え、効率化を試みる楽しい実践が加速しました。

日常業務にAIをどう生かせるかを考える

まず、メニュー開発のリサーチ業務にAIを活用してみました。複数のAIサービス（ChatGPT、GensPark、Perplexityなど）でリサーチした結果をNotebook LMに取り込み、成形されたデータをもとに「メニュー開発用チャットボット」を作りました。時間がかかり、アイデアが必要なメニュー開発。これが劇的に効率化されたことに、ワクワクしました。

店舗のPRに欠かせないSNS運用も時間とアイデアを要する業務のひとつ。これもChatGPT、Geminiでチャットボット化して楽になりました。記事はGoogleAI Studioで音声文字起こしして要約。Instagramやnoteの記事に活用しています。

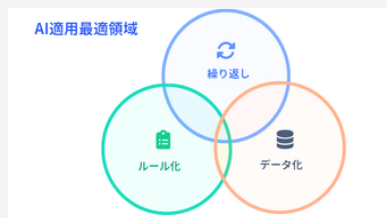
DX事例

メニュー開発

メニュー開発に時間がかかる

notebookLMを使用し
メニュー開発用チャットボットを作成
メニュー開発が劇的に効率化

小さな実践とシェアの好循環で学びを深める



ルール化に従ってデータを繰り返しAIに学習させることで最適な運用を実践

生成AIで仕事が快適になっていくことを実感しました。次々と新しいサービスや機能が登場しますが、楽しみながら触れ、サービスを組み合わせ活用する

ことによって、自身が求めるよりよい答えを追求しています。その実践を同様の悩みを持つ人々に惜しみなく伝える講師の活動も始めました。それが周囲の人々の助けにもなり、自身の学びにもなる好循環を継続していきたいです。

ふじえだDXリーダーズ プロフィール

- 【氏名】 伊東 三紀 (いとう みき)
- 【所属・担当】 イタリアンレストラン il Buco / マダム ソムリエ
- 【IT経歴】 飲食店の現場で培った知見とAIを融合し、経営者の「集客・業務効率化」を支援。多忙な経営者が時間と利益を両立できる仕組みとしてAIを活用した実践的なノウハウを提供している。

Webサイト



活用している
DXツール

- NotebookLM
- ChatGPT
- Gemini
- GensPark
- Perplexity